

宮城県後期高齢者医療広域連合条例第 27 号（平成 19 年 7 月 30 日）

宮城県後期高齢者医療広域連合議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する  
条例

（趣旨）

第 1 条 この条例は、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 203 条の規定に基づき、議会の議員（以下「議員」という。）に対して支給する議員報酬及び費用弁償に関し必要な事項を定めるものとする。

（平成 21 年 2 月・一部改正）

（議員報酬の額及び支給）

第 2 条 議員の議員報酬は、別表に掲げる額とする。

2 議員の議員報酬は、会計年度（以下「年度」という。）ごとに、当該年度の 3 月に支給する。ただし、議員が年度の中途において退任したときその他必要があると認められるときは、支給する月を変更し、又は分割して支給することができる。

（平成 21 年 2 月・一部改正）

（年度中途の就任等の場合の議員報酬の額）

第 3 条 年度の中途において議員に就任し、又は議員を退任した場合の議員報酬の額は、就任の月（議員を退任した月に議員に再任された場合にあっては、その翌月）から、又は退任の月までの月割りによって計算する。

2 議員が年度の中途において議長若しくは副議長に就任し、又は議長若しくは副議長を退任した場合の議員報酬の額は、職の区分に応じて月割りによって計算する。この場合において、就任又は退任後の議員報酬の額は就任又は退任の月から、就任又は退任前の議員報酬の額は就任又は退任の月の前月まで適用するものとする。

3 前 2 項の場合において、議員報酬の額に 1 円未満の端数を生じるときは、これを切り捨てるものとする。

（平成 21 年 2 月・一部改正）

(費用弁償)

第4条 議員が公務のため旅行したときは、費用弁償として旅費を支給する。

2 前項の規定により支給する旅費の種類及び額は、一般職の職員の旅費の例による。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成21年2月5日条例第5号）

この条例は、公布の日から施行する。

別表（第2条関係）

（平成21年2月・一部改正）

区分	議員報酬の額
議 長	年 額 40,000円
副議長	年 額 35,000円
議 員	年 額 30,000円